



イタリア音楽の旅

— 最終回 —

イタリアゆかりの古典派音楽
古楽器フラウト・トラヴェルソで聴く

パイジェット：フルート四重奏曲ト長調 op.23-3、ト長調 op.23-6

モーツァルト：フルート四重奏曲 ニ長調 KV285、ハ長調 KV.Anh171

ポッケリーニ：弦楽三重奏曲 ほか

2018 / 1 / 24 **水** 日本ホーリネス教団 東京中央教会

チケット：一般 ¥4,000 (税込) 【全席自由】

チケット発売開始：11月6日(月)

開場 18:15 / 開演 18:45

【出演】

古楽アンサンブル

ムジカ・レセルヴァータ

国枝俊太郎 (フラウト・トラヴェルソ)

小野万里 (バロック・ヴァイオリン)

高橋弘治 (バロック・チェロ)

深沢美奈 (バロック・ヴィオラ 賛助出演)

アクセス

総武線 大久保駅北口下車 徒歩8分
東京都新宿区北新宿1-24-12

<http://www.8008amen.com>



東京中央教会
tel: 03-3371-3674



主催 (社) VIA GALLERIA
後援 イタリア文化会館

チケット購入方法は裏面 ▶

～ 国境を越えて～

イタリア音楽の旅 最終回は、イタリア音楽の様式が18世紀以降次第にオペラに収斂していく時代のなかから、古典派初期の器楽合奏の音楽をお贈りします。イタリアの作曲家や国外の作曲家達がイタリアの境界線を越えて本拠を移すなど往来が一層頻繁になり、欧州域内でボーダーレスな音楽の波及・相乗の動きが益々広がっていきます。その時代のイタリアの作曲家や、三度のイタリア訪問を音楽的成長の糧としたモーツァルトの代表曲も取り上げ、木管、フラウト・トラヴェルソの響きを中心に、バロック時代とは一味違う古典派初期の愉悅をお届けします。

PROFILE

団体：古楽アンサンブル ムジカ・レセルヴァータ

岡田龍之介氏の主宰で発足した古楽器によるバロック音楽の演奏を趣旨とするアンサンブルで、メンバーは我が国古楽器演奏の第一線で活躍する経験豊かな奏者たちで構成されている。相互の自発性、音楽的感性を尊重し、互いに音を聴き合いながら音楽作りを進めていく過程を通じ、緻密だが創造性豊かなアンサンブルを作り上げている。バロック当時の演奏法、古楽器特有の奏法や響きを研究し、当時の奏法様式に基づきつつ、実演に際しては、即興的な要素も加えた大胆で生き生きした表現も心がけ、聴衆が音楽の楽しさを共感できるような再現芸術を目指している。

国枝 俊太郎 (フラウト・トラヴェルソ)

リコーダーを安井敬、フラウト・トラヴェルソを中村忠の各氏に師事。1995年開催の第16回全日本リコーダー・コンテスト「一般の部・アンサンブル部門」にて金賞を受賞。これまで東京リコーダー・オーケストラのメンバーとして数々のコンサートに参加し、NHK教育テレビ「ふえはうたう」「トットゥアンサンブル」に出演、CD録音にも加わっている。また「ムシカ・フラウタ」のメンバーとしても、NHK-FM「名曲リサイタル」に出演する。現在はバロック室内楽を中心に、リコーダー・アンサンブルによるルネサンス～現代までの作品や、ギターとのアンサンブルによる19世紀のサロンピースの演奏、さらには古楽器オーケストラによる数々の演奏会に出演するなど、幅広く活動を行っている。バロックアンサンブル「クラングレーデ」、ルネサンス・フルート・コンサート「ソフィオ・アルモニコ」、古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」メンバー。

小野 萬里 (バロック・ヴァイオリン)

東京藝術大学卒業。ヴァイオリンを多久興氏に師事。在学中バロック・ヴァイオリン、古楽の研究を始め、1973年ベルギーでシギスヴァルト・クイケンに師事。帰国後ソリスト・アンサンブル奏者として、また東京バッハ・モーツァルト・オーケストラやバッハ・コレギウム・ジャパンなど国内主要オーケストラで活躍。99年からバロック・ヴァイオリンの木村三穂子とヴァイオリン2挺のアンサンブル「Due Canti」を結成、日本とドイツでツアーを行った。これまでに、アウグスト・ヴェンツィンガー、クルト・エクイェルツ、フランツ・ブリュッヘン、又日本の古楽バイオニアである多田逸郎、小林道夫、故大橋敏成各氏と共演を重ねてきた。現在クラシカルプレイヤーズ東京、古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」メンバー。アマチュアの弦楽アンサンブル「ソノレ・コルディ」を指導している。

高橋 弘治 (バロック・チェロ)

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院古楽器科修了。2001年から2007年まで「ラ・プティット・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。帰国後は古楽器オーケストラに参加するほか、2011年より古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』のメンバーとして活動を行っている。2015年11月には指揮者として第27回「四日市シンフォニック・コーラス」定期演奏会にてヘンデル作曲オラトリオ『メサイア』全曲を指揮した。2016年9月名古屋で行われたバロック・オペラ『モンテヴェルディ「ポッペアの戴冠」』公演に通奏低音奏者を務めるなど、活動の場を広げている。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室 講師。

賛助出演：深沢 美奈 (バロック・ヴィオラ)

東京芸術大学を経て同大学大学院修了。モダン・バロックのオーケストラ、室内楽奏者として活動中。これまでにモダンヴァイオリンを中馬敬子、浦川宜也の各氏に師事。モダンヴィオラを、河合訓子、菅沼洋二の各氏に師事。在学中、バッハカンタータクラブに在籍。大学院修了後よりバロック楽器の研究を積む。バロックヴィオラを森田芳子、若松夏美の各氏に師事。ヴィオラ・ダ・ガンバを福沢宏氏に師事。バロックでは「バッハ・コレギウム・ジャパン」等に参加。

チケットお申込み方法

ヴァイガレリア WEB 申し込み

メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

[銀行振込・クレジットカードでのお支払い]

<https://goo.gl/dHrxKo>



電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)

PayPal 支払い

<https://goo.gl/hsjZsP>

お問合せ

[メール] info@viagalleria.or.jp [電話] 045-961-0813 岡田

[ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>